

使用教科書【中学生の音楽1】

指導者【 村木 裕子 】

月	単元名	単元のねらい	学習内容	配当 時数	評価規準	主な評価 方法
4	歌唱 「校歌」	・「校歌」の練習を通して混声二部合唱に挑戦する。 また、声部の役割を感じ取り、全体の響きに気をつけて合唱する能力を育てる。	・混声合唱の響きを感じ取りながら合唱する。 ・曲の特徴を生かした表現の工夫をする。	4	・パートに相応しい歌い方で、正しい音程で歌うことができる。…① ・それぞれのパートの役割を意識し、聴きあって合唱している。…③	・ワークシート ・歌唱テスト
5	鑑賞 「変声期の過程」	・「声」の仕組みについて学ぶ。 ・変声について学び、その変化を実際に聴くことで、女声と男声の音域の違いを理解する。	・声の出る仕組みについて学ぶ。 ・変声について理解を深める。 ・「変声期の過程」を鑑賞し、その変化を聴きとる。 ・女声と男声の音域の違いを聴きとり、自身のパートを認識する。	2	・声の出る仕組みや変声について、理解している。…① ・変声の過程を鑑賞し、その変化を聴きとることができる。…② ・男声と女性の音域の違いを理解し、自身の演奏に生かすことができる。①	・ワークシート ・定期考査
6	鑑賞「春」	・音楽の要素を学び、作曲者の表現した情景と音楽を結び付けて聴く。 ・バロック時代の音楽の特徴を学ぶ。	・音楽の要素を知覚し、春の情景と結びつけながら聴くことができる。 ・楽曲を通して、弦楽合奏の楽器について理解する。 ・楽曲の概要や作曲者について理解する。	3	・曲想の移り変わりを積極的に感じ取ろうとしている。…③ ・楽曲が表現している情景を、想像豊かに感じ取っている。…② ・曲の流れにおける対比や、弦楽合奏の音色を聴き取ることができる。…①	・ワークシート ・定期考査
7	歌唱（混声2部合唱） 「その先へ」	・発声練習を通して、合唱に適した声で歌う。 ・パートの役割を意識し、美しいハーモニーを作る。	・正しい発声方法で歌う。 ・それぞれのパートを正しく歌えるようにする。 ・ハーモニーを作る。 ・主旋律と副旋律を理解し、パートの役割を考えて歌う。	4	・歌う姿勢や呼吸法を体得して、表現豊かに歌うことができる。…① ・和音や曲の仕組みを理解して、演奏の工夫をしている。…② ・自分の演奏を振り返り、次に向けて課題を考えることができる。③	・振り返りシート ・歌唱テスト
7	器楽 箏 「さくらさくら」	・伝統楽器の響きや良さを味わい、我が国の音楽に親しむ心情を育てる。 ・箏を通して、和楽器の奏法を学ぶ。	・箏の特徴や奏法、音色について理解する。 ・箏の歴史について知る。 ・各部の名称を理解する。 ・箏を実際に演奏してみる。	3	・箏の各部の名称や、流派、基本的な奏法について理解している。① ・箏の楽譜を正しく読み、「さくらさくら」を演奏することができる。① ・「箏らしい音色」とは何かを考え、演奏に生かしている。② ・自分の演奏を振り返り、次に向けて課題を考えることができる。③	・ワークシート ・実技テスト

8 9 10	歌唱(混声3部合唱) 「自由曲」	・合唱コンクールに向けて、混声3部合唱の自由曲を表現豊かに歌う。 ・声部の役割を感じ取り、全体の響きに気をつけて合唱する能力を育てる。	・それぞれのパートを正しく歌えるようにする。 ・語感にあった表現を工夫する。 ・和音の効果を確かめ、パートの役割を確認する。 ・役割に応じた表現を工夫する。	10	・それぞれのパートの役割に気付き、聴きあって合唱している。…③ ・フレーズの情感を感じ取り、表現を工夫している。…② ・パートに相応しい歌い方で、正しい音程で歌うことができる。…① ・自分の演奏を振り返り、次に向けて課題を考えることができる。③	・振り返りシート ・期末考査
11	鑑賞 「魔王」	・作曲者が登場人物によって工夫した音楽的な表現を聴きとる	・「魔王」を鑑賞し、作品の生まれた時代や、国について学習する。 ・作曲者の工夫を聴きとり、意見交換をする。	4	・登場人物の音楽的な特徴をとらえ、自分なりの言葉で説明できる。…②③ ・作曲者・作詞者について学習し、曲のできた背景を理解している…①	・ワークシート ・定期考査
12	器楽 「ミュージックベル」	・ミュージックベルを用い、自分の役割を意識して演奏活動に取り組む。	・拍子や音符の種類を理解し、演奏する。 ・班で協力して練習し、1つの曲を仕上げる。 ・クラスで発表する。	4	・意欲的にアンサンブル活動に取り組もうとしている。…③ ・楽曲の曲調を生かして表現を工夫している。…② ・音符や記号の名称や意味を理解し、正しいリズムで演奏することができる…①	・ワークシート
1	創作・器楽 ボディパーカッション	・拍子とリズムを理解し、テンポを意識しながら演奏する。	・拍子・音符・リズムの学習を深め、ボディパーカッションに取り組む。 ・学習した音符や強弱記号を使ってリズムパターンを作り、組み合わせ一つ作品にする。 ・クラスで発表をする。	3	・音符や記号などに興味をもって、意欲的に活動しようとしている。…③ ・音符や記号の名称や意味を理解し、書いたリズムを読譜して演奏することができる。…① ・学習した内容を使い、リズムパターンを創作することができる。…②	・ワークシート ・実技テスト
2	歌唱 「浜辺の歌」	・日本歌曲が長く歌われ親しまれていることを踏まえ、歌い継いでいくことの意義を考えて歌う。	・曲の出来た時代背景を学び、日本に歌い継がれている理由や、この先受け継いでいく意義を考える。 ・実際に歌い、どのように工夫すれば波や風などの情景を表現できるか意見を出し合う。	4	・拍子・形式を理解している。…① ・学習を通して、日本に歌い継がれている理由や、これから受け継いでいく意義を考え、自分の考えを持つことができる。…②	・ワークシート ・定期考査 ・歌唱テスト
3	鑑賞 「日本の民謡」	・民謡の音色、リズムや節回しなどの特徴を学ぶ。	・民謡の種類を知る。 ・民謡にしかない特徴的な要素について学ぶ。 ・興味のある民謡について、調べ学習を行う。	4	・民謡の種類や、それぞれのもつ特徴を理解している。…① ・興味をもった民謡について、調べ学習を行い、レポートにまとめることができる。…②③	・ワークシート ・定期考査 ・調べ学習レポート

① 知識及び技能 ② 思考力・判断力・表現力 ③ 主体的に学習に取り組む態度